

河津城山コース

かわ ぎ しろ やま

家族向

歩程
約1時間05分

河津城山は河津駅の北にあり、山頂に大日如来が祀られているので大日山とも呼ばれる標高181mの低山である。

かつて足利氏の血を引く蔭山勘解由によつて築かれた河津城があつたが、北条早雲に麓から火攻めにあい、水がないので兵糧米で火を消そうとしたが消し止められず落城したという。

今でも山頂を掘ると焼米が出てくる。この焼米を牛馬に食わせると病気をしないと伝えられている。

河津駅から観光協会の前を通り、伊豆急行のガードをくぐると城山ハイ

キングコースの入口がある。道なりに上れば舗装が切れ水場がある。石畳の敷かれた道や丸太の段を上り石仏のある城山分岐を左に行く。

竹藪を抜けると左手が開け、展望の良い所に休憩舎がある。この辺りは2月ごろには河津桜のピンクで染まる。急な丸太の段を上ると城山の山頂に着く。

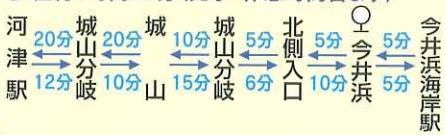
歴史と自然が調和する
焼米伝説の河津城跡を訪ねてみよう

河津桜や樹木に覆われた山頂広場には、展望台や土俵が設置されているほか大日如来などが祀られている。展望台に上がると木立の間から河津や今井浜、大島などの展望がある。

城山分岐へ戻り、石仏3体を右に見送って下れば、水タンクのある北側入口。舗装された道を下れば今井浜のバス停に出る。左に少し行けば今井浜海岸だ。汗を流していきたいならば、

コースタイム

歩程約1時間05分(見学・休憩時間含まず)



城山下の休憩舎より河津方面を望む



城山山頂の河津桜

バス路線
ハイキングコース



0 100m 500m